

一般質問通告一覧表

1	仲江孝丸
2	北地稔
3	清水健太郎
4	水口崇
5	長脊守
6	角寛
7	吉村聡一郎

令和7年第1回串本町議会定例会

通告順 1
 通告者 仲江 孝丸

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 介護職員の処遇改善のために (1) 介護職場の現状と改善への方策 (2) 外国人労働者の就労	町 長
2 少ない所得で暮らせる町に (1) 子ども食堂・高齢者食堂の開設を (2) 農産物・魚介類の直売所の建設を (3) コミュニティバスの利便性向上を	
3 マイナンバー保険証の現状 (1) 現在の利用状況 (2) デメリットへの対応	
4 町の観光の現状と未来展望 (1) 現状をどのように評価するか (2) サステイナブルツーリズムの認証に向けて (3) 観光施設の整備	
5 公正な選挙のために (1) インターネットによるデマ情報 (2) 切り取り動画の問題点	町 長 選挙管理 委員長

通告順 2
 通告者 北地 稔

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 防災関係への取組みについて (1) 公共施設の高台移転計画の現状と今後の予定について (2) 場外臨時ヘリポートの有効利用と維持管理について (3) 消防業務の強化、広域消防通信指令業務の整備について	町 長
2 児童福祉・放課後児童健全育成事業について (1) 学童保育施設の環境及び支援員の待遇について (2) 学童保育施設の図書充実について (3) 移動図書館（自動車文庫）の活用について	町 長 教育長

通告順 3
 通告者 清水 健太郎

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 産業創出 (1) 宇宙産業の今後の見通しは (2) 観光業として、西海岸の夕日や橋杭岩の開発を (3) 基幹産業の漁業について、養殖に力を入れるべき (4) I T産業を発展させ、世界相手に仕事をすべき (5) 地元でできる仕事は地元に戻すべき	
2 財政 (1) 町の財源不足は令和4年度で36.5億円、令和5年度で24億円、今後40億円まで増大する予想 財源不足4,000万円は一部の財源不足を抜き出したもの。町民に誤解を与える情報は訂正すべきでは (2) 借金（町債）の考え方について	町 長
3 防災 (1) 防災の一番の目的は「住民の命を救う」こと。串本町は命を救う対策はできているか	
4 住みやすい町 (1) 各地に行政の支所を作り、町民の負担軽減を (2) 教育、子育てに力を入れ、子育てしたい町に (3) くしもと町立病院改革を	
5 統合小学校 (1) 今後の学校統合について 学校の活力を維持するには1クラス25名程度必要との答申をどう実現するのか (2) 統合小学校は開校時87名で、4,876㎡、約36.0億円 竜王小学校は開校時314名で、9,000㎡、約39.4億円 なぜ統合小学校はこんなに高いのか (3) 入札方式は一般競争入札にすべき	町 長 教育長
6 再任用職員 (1) フルタイムの再任用職員の人数、費用は (2) パートタイムの再任用職員の人数、費用は	町 長

通告順 4
 通告者 水口 崇

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 健康寿命ワーストワンからの脱却 (1) 脳卒中・循環器病対策基本法の遵守 (2) 脳ドックの受診拡大と心臓ドックの補助 (3) 帯状疱疹ワクチン助成	町 長
2 使う町から稼ぐ町に（チャンスを最大限に活かす） (1) まずはロケットツアーへの観光税の導入	
3 自治体ライドシェア導入（自家用車タクシー） (1) 高齢者・障がい者への格安交通手段対応 (2) 免許証返納者対策・交通事故対策 (3) 買い物難民対策	
4 串本町民への予算支出 公共性・公益性・公平性 (1) 各町施設の検証 (2) 町民への福祉の向上に寄与 (3) 受益者負担	

通告順 5
 通告者 長脊 守

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 災害につよい町づくりについて (1) 災害時のペットと同行避難について (2) 災害時の避難所環境整備と備蓄状況について (3) 個別避難計画の取組状況について	町 長

通告順 6
 通告者 角 寛

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 後期高齢者（独居老人・引きこもり）の生活支援体制について (1) 要支援・要介護以外の独居老人と引きこもりの実態把握は (2) 関係機関との情報共有と仕組みづくりは (3) 社会福祉の支援を充実するための最優先課題は	町 長
2 町財政を町民の方々へわかりやすく客観的な理解をより深めるために当町の財務内容の現状について (1) 令和5年度の一般会計と特別会計を合わせた将来負担額は (2) 大型公共事業統合小学校・火葬場建設・古座消防署など高台移転後の将来負担額は (3) 当町の直近3年間の健全化判断比率と各指標は (4) 国が健全化判断比率を設け、各自治体に作成を義務付けした目的は (5) 夕張市の財政破綻の主な要因と財政破綻した直近2007年度健全化判断比率・各指標は	

通告順 7
 通告者 吉村 聡一郎

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 串本町第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略の総括基本目標Ⅱ 健やかで笑顔あふれるまちについて (1) 地域医療・保健・福祉の充実 ・地域医療を支える町立病院について、安定的に存続させる為の対策はとれているか ・障がい者が地域社会の一員として自立した生活ができる環境は整っているか (2) 高齢化社会への対応 ・高齢者に優しい環境づくりを実現するため、地域全体で支え合い見守る仕組みづくりはできているか (3) 出会い・結婚支援 ・結婚に対する意識の醸成に向けての施策の実績と効果	町 長 病院事業 管理者
2 目指すべき将来人口について 2045年に1万人を切る予測があるなかで人口減少を緩やかにするために ・長期的、短期的施策と目指すべき目標	町 長